



地域おこし協力隊通信

—第7回—

皆さん、こんにちは。能代市民になって、初めての夏を迎えました。以前は「暑いぞー熊谷」(過去最高気温40.9℃)で有名な埼玉熊谷市の近くに住んでいたこともあって、能代市の夏は快適に過ごせています。市民になって8カ月が経ちましたが、このような新たな土地での発見や驚きはまだまだあります。

先月、浄城南小学校の「総合的な学習の時間」のゲストティーチャーとして招かれ、6年生を対象に客観的にみた能代市の印象や魅力などを中心にお話しさせていただきました。子どもたちの熱心にメモを取る姿や、鋭い質問の数々に刺激を受け、逆にこちらとしても多くを学ぶことが出来た良い機会となりました。地域おこし協力隊の活動ではこのように子どもたちと触れ合う機会が多く、子どもから何かを学ぶこともしばしば。将来の能代市を担っていく子どもたちの意見にこそ、地域活性化の近道となるヒントが隠れているのかもしれない。



協力隊主催のワークショップに参加する子どもたち

能代市地域おこし協力隊フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/noshirokyoryokutai>

問合せ 市民活力推進課 ☎89・2212



このコーナーでは、食をテーマに市内で頑張る料理人や店主、料理などを紹介します。



No.48

— 食 人 編 —

人と文化と食の「交差点」
 納得のいく素材で
 心と体に栄養を



ゼペット
洋食屋 ZEPPE
 (ニツ井町小繋字恋ノ沢44-1)
 ☎73-6507
 11:30~22:00
 定休日:不定休
 オーナー **原田 政直** さん

ニツ井町出身。高校卒業後、那須高原のホテルで洋食を学んだ。帰郷後、会社務めを経て、2004年に開店。映画「ピノキオ」の音楽に魅せられ、登場人物の名前を店名に選んだ。



パッチワークを思わせる楽しいメニュブックには料理だけで約60品。中でもパスタの「アマトリチャーナ」はチーズが香る一品です。タマネギの甘味とトマトの酸味でさっぱりと食べられます。スープが付いて930円(税込)。



愛車「日の出号」と

国道7号沿いにあり、日々さまざまな人が訪れる。「誰と出会うかわからないのも楽しみの一つ」と原田さん。自分にとって必要な物や人とはおのずと出会う運命にあると力を込める。レストランとしての営業に加え、写真展や芝居、音楽ライブなどの場所として提供するようになったのも、そんな哲学からだろう。

● **お店のこだわり**

自分の居心地の良さ重視だね。音楽は自分のコレクションから時間帯や客層に合わせて選曲しているけど、基本は食事を邪魔しないように。並んでる本も自由に手に取っていいよ。空間も食材も自分が納得したものでないと。

● **今後は?**

欲しい物はすぐ手に入る時代。でも、大事にしたいのは心の豊かさ。ただ食べるだけじゃつまらないだろ。型にとられず、本当に楽しめることを見つけてやっていきたい。

読者プレゼント

上記写真の「アマトリチャーナ」を抽選で**5人**にプレゼントします。

応募方法 はがきやファクス、Eメールで、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号をお書きの上、地域情報課までお送りください。**あて先は3ページに掲載の広報クイズと同じです。**

必ず「能代のちから『ゼペットのアマトリチャーナ』プレゼント係」と明記してください。

締め切り 8月21日(金)(当日消印有効) ※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもってかえさせていただきます。 ※応募多数の場合、抽選となりますので、広報クイズと読者プレゼントは別々にご応募ください。